

平成23年5月11日

各位

上場会社名 株式会社 アイ・テック
 代表者 代表取締役社長 大畑 榮一
 (コード番号 9964)
 問合せ先責任者 経理部長 伏見 好史
 (TEL 054-337-2001)

平成23年3月期通期業績予想との差異に関するお知らせ

平成23年2月9日に公表した平成23年3月期(平成22年4月1日～平成23年3月31日)業績予想と本日公表の実績につきまして、下記の通り差異が生じたのでお知らせいたします。

記

●業績予想との差異について

平成23年3月期通期連結業績予想と実績の差異(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,600	740	58	118	9.86
実績(B)	50,744	662	△256	△391	△32.72
増減額(B-A)	144	△77	△314	△509	
増減率(%)	0.3	△10.5	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	54,573	△4,040	△4,049	△2,423	△202.37

平成23年3月期通期個別業績予想と実績の差異(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	50,600	800	20	100	8.35
実績(B)	50,725	908	△71	△147	△12.33
増減額(B-A)	125	108	△91	△247	
増減率(%)	0.2	13.6	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	51,127	△4,251	△4,325	△2,592	△216.49

差異が生じた理由

1. 連結業績予想との差異

売上高は概ね業績予想のとおりとなりましたが、営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては個別業績予想との差異の理由に加え、鉄骨工事請負事業における鉄骨加工単価は下落しており、鉄骨製作を行うグループ会社各社の収益は厳しいものがあり、業績予想を下回ることとなりました。

2. 個別業績予想との差異

売上高は概ね業績予想のとおりとなりましたが、営業利益につきましては、鋼材市況は昨年末を底に第4四半期会計期間には回復してきたことから、収益率が改善し業績予想を上回ることとなりました。しかし、経常利益につきましては、通貨オプション契約及び為替予約を行っており、これらの契約に係る時価評価としてデリバティブ評価損が従前の想定より増加したため、業績予想を下回ることとなりました。当期純利益につきましては、法人税等が想定より増加したため業績予想を下回ることとなりました。

以上